

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーに輝きを  
Light Up Rotary



寛容の心で、  
ロータリーの輪を広げよう

国際ロータリー会長 ゲイリー C. K. ホアン 2014～2015  
富津中央RC会長 若鍋 武良  
国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2365 第16回例会 2014. 10. 23 曇 後晴

バスツアー

## 会長挨拶

若鍋武良 会長



皆さんお早うございます。

今日は親睦委員会の計らいで長野県「軽井沢」散策と、群馬県「めがね橋」・「富岡製糸場」見学の旅です。「軽井沢」は古くは中山道の宿場町として発展、交通の要所として、現在は避暑地として、また人々の観光のメッカとして知られています。「軽井沢紅葉まつり」が11月迄開催中だそうです。

「めがね橋」は、安中市松井田町にある煉瓦アーチ橋で、径間数4、長さ91m、高さ31mでわが国最大の煉瓦づくりアーチ橋です。明治25年に完成し、アプト式鉄道を支えてきましたが、昭和38年新線開通に伴い廃線となりました。平成5年に国の重要文化財に指定され、平成13年廃線敷を利用した遊歩道「アプトの道」として整備され、現在は橋上を歩くことができます。

「富岡製糸場」は今年の6月、「富岡製糸場と絹

産業遺産群」として国内で18例目の世界遺産に登録され、最近国宝に指定されました。明治から昭和にかけて日本の蚕糸業は世界の生糸生産の一翼を担い、その先駆けとなり、発展を支えたのが上州の絹産業でした。明治5年大規模官営製糸場として「富岡製糸場」が創業、明治42年、日本は生糸の輸出量世界一になりました。日本の近代養蚕・製糸技術は海外へ輸出され、世界の絹産業発展に貢献。この大規模工場と近代養蚕法を確立した農家やその技術を学ぶ教育施設、蚕種の貯蔵施設が現在まで良好に保存されていたことがユネスコの世界遺産登録になったようです。

## バスツアー幹事

大網庄一郎 親睦担当部長



今日は、朝早くからバスハイクに参加して頂きありがとうございました。天気予報ではあまりよくありませんでしたが、良くなることを願って予定通りの行

〒293-0042 富津市小久保2868  
さざ波館 Sazanami-kan  
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,  
Zip code 293-0042  
Tel.0439-65-3373 Fax.0439-65-3304  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



小久保

程で行きます。富岡製糸場、そして軽井沢の紅葉に期待したいと思います。幹事は私と渡辺(哲)会員です、よろしくお願いします。車中でも楽しくやりましょう。

## 世界遺産 富岡製糸場

富岡製糸場は、高品質な生糸の大量生産に貢献した、19世紀後半から20世紀の日本の養蚕・製糸分野における世界との技術交流と技術革新を示した絹産業に関する遺産です。

### 場内案内板



### ひがしまちそうこ 東繭倉庫



### 国指定史跡



### 昼食(峠の釜めし おぎのや)



### 参加者集合写真



### 駅舎旧軽井沢



### めがね橋



旧信越本線鉄橋で現在は遊歩道「アプトの道」。使われた煉瓦は約200万個。国の重要文化財。